



30年度 活動報告

<七夕コンサート>

7月5日(木) マーメイド広場において、恒例となった、七夕コンサートが開催されました。

今年は、2009年ナイスミドル音楽祭、九州大会でグランプリ、全国決勝大会で準グランプリを受賞した「風船蔓(ふうせんかずら)バンド」の皆さんに出演していただきました。

365日の紙飛行機、オリジナル曲「忘れていた街の夢」、そして準グランプリ受賞「Parasesomiyo (パラセソミーヨ)」などが披露され大盛況のうちに終了しました。

<七夕飾り>

6月25日(月)～7月8日(日)までマーメイド広場において、七夕飾りを実施しました。

今年も「鷹ノ巣幼稚園」の園児の皆さんに、かわいい七夕飾りを作製していただきました。また、コムシティに来館された皆様にも短冊に願いことを書いていただき、とても素晴らしい七夕飾りができあがりしました。

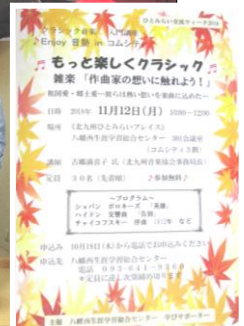


<Enjoy 音塾 in コムシティ >

11月12日(月) コムシティ3階において、学びサポーター自主企画、クラシック音楽入門講座「Enjoy 音塾 in コムシティ」～♪もっと楽しくクラシック 雑楽「作曲家の想いに触れよう！」が開講されました。

今回で2回目となる企画で前回講座が好評で受講生からも開催の要望が多く寄せられ、今回も「クラシック音楽講座」として開講しました。

ショパン(ポロネーズ「英雄」)、ハイドン(交響曲「告别」)などから作曲家の曲に秘めた郷土愛・祖国愛を講師の古郷満喜子氏がわかりやすく解説されました。当日は定員を超える受講生のみなさんが参加され、楽しいひと時となりました。



古郷講師(右から2番目)を囲んで 広報チラシ

<ボランティア講座(自主企画)>

八幡西生涯学習総合センター学びサポーターも5期となりメンバーも増え、さらにボランティア活動を高めていくことを目的に自主学習会を企画することにしました。

本年度「北九州市地域福祉振興協会 高齢者地域活動助成事業」の助成を受け「ボランティアのためのスキルUPセミナー ～きっと役立つHow to 講座～」を3回シリーズで開講しました。講座は一般の方にも呼びかけ28名が参加。「運営力UP」、「コミュニケーション力UP」、「組織力UP」を目指し、熱のこもった講座になりました。

第1回「とっておきの話し合いのし・か・た(10/26)」講師:大久保大助氏

第2回「技あり! 幸せのコミュニケーション(11/16)」講師:中島俊介氏【写真:講座の様子】

第3回「傾聴法 基本の基(11/30)」講師:毛利暁子氏



<クリスマスコンサート>

学びサポーター自主活動でコムシティの恒例となった、クリスマスコンサートを12月11日（火）に開催しました。今年は「Play & Pray Gospel Choir」（プレイ エン プレイ ゴスペル クアィヤー）の皆さんを迎えてのクリスマスムード満点！のコンサートとなりました。



曲目は、ハイル・ホーリー・クイーン（聖なる女王）のほかアメージング・グレイス、オー・ハッピーティなどが披露され会場はクリスマスムードに包まれました。

学びと活動を振り返って！！

「楽しい多くの人との出会い」

八幡西区 立野 幸（りゅうの みゆき） 【2期生】

私の初めての奉仕は（昭和30年当時ボランティア活動を奉仕と呼んでいました）福岡教育大2年生時の識字学級のお手伝いで参加した時でした。卒業後7年間中学校教員として奉職、その後、家庭に入り、子育てをしながら社会奉仕への想いを持ち続けていました。



このような中、平成元年、香月公民館の英会話クラブと北九州市職員でつくる国際化自主研究グループ「GOOD WILL」などのメンバー7名で「北九州『ふれあいの翼』'89」を結成。フィリピンでも最も貧しい島ネグロスを支援し、「子どもが働かなくてもよい明日を」をモットーに「手作りの国際協力」に参加し、活動は25年間続いています。



「多くの人と出会い」を楽しみに、現在、八幡西生涯学習総合センターの学びサポーターとして活動し学び続けています。

（写真上：ネグロスでの歓迎式典 右から3番目が立野さん / 写真下：報告書表紙）

「こんな私でもボランティア！！」

八幡西区 緒方 利彦（おがた としひこ） 【1期生】

私もご多分に洩れず年満を迎え、趣味もなく地域との繋がりもありませんでした。このまま「サンデー毎日」の生活を送るには時間を持て余し、引きこもり老人になることが目に見え、家族から粗大ごみ扱いを受けること間違いなしの状態でした。

そこで発起し、趣味のグループへの参加とボランティア活動の真似事でもと考えました。その折に、八幡西生涯学習総合センターの「ボランティア養成講座」の案内を見て参加したのがボランティアとの出会いでした。



難しく考えていたのが嘘のように、そのまますんなり「学びサポーター」のグループに溶け込みました。知識・体力等々が必要なボランティアもあれば、グループに身を置いて自分にできることから少しずつ取り組むボランティアもあります。そして社会と繋がる場としての活用も大きな柱となるのでは。趣味とボランティアで楽しい老後を送りましょう。是非、ボランティア活動への参加をお待ちしています。

（写真：H30セタコンサート 後列左から2番目が緒方さん）

「私のファンキー的ボランティア」

八幡西区 南金山 千恵子（なかやま ちえこ） 【2期生】

私とボランティアとの出会いは10年位前、国際交流協会による「留学生の里親」でした。留学生との交流を深めていくうちに、日本文化講座を開くことになり、5年間その講座を通し、茶道・着付け・和食料理・ふろしき包み・年賀状と消しゴムハンコ作り等の体験をしていただきました。講座終了後はフリーで主に茶道を通して「草の根」の交流をしています。

ボランティア活動は、外に出て何かをすることだけではなく日常生活の中の1シーンにもできるボランティアはあると感じています。

私には94歳になる母がいますが、料理作り・掃除洗濯には手助けが必要です。私はそれを介護ヘルパーと思っています。また同じ話を何度もしますが「フンフン」と話を聞いています。傾聴ボランティアだと思っています。そんな中、もっと活動を広げたいと思い、「学びサポーター」の仲間入りをしました。「学びサポーター」の活動を重ねるうちに、仲間が増え知識も増え私の身体と心の活力になっています。（写真：留学生の皆さんとお茶会 前列左から4人目が南金山さん）



ロゴマークに込めた思い

今年度、市の助成金を得て、学びサポーターのスタッフジャンパーを作成しました。ジャンパーの胸元やバックにあしらった「ロゴマーク」は八幡西の「八」と人と人が手を携えて、協力しあいながら活動をしていこうという思いが込められています。



そしてその下に記した「マナビスト」の呼称は、本市が掲げる「目指す生涯学習社会の姿」、学んだ成果を行動に活かす人が地域社会に多く存在する社会「循環型生涯学習社会」の一員として、学び続けて行こうという思いで命名しました。(M&K)

来たれ！マナビスト！！

八幡西生涯学習総合センターボランティアグループ「学びサポーター」のメンバーを募集しています。「無理なく、好きなことを、できることから」を合言葉に活動を続けています。

ボランティア活動を始めてみたい方、活動の輪を広げていきたい方、私たちと一緒に活動してみませんか？ お気軽にお問合せください。お待ちしております！

【問合せ先】

八幡西生涯学習総合センター

〒806-0021 八幡西区黒崎三丁目15-3 （黒崎駅横：コムシティ3階）

TEL：093-641-9360 FAX：093-641-9332

編集後記

ボランティアグループとして発足して6年、「マナビスト☆レター」の創刊号が発行されました。ほろ苦さを禁じ得ません。主事・主事補のお陰で発行されました。そのお二人、私たちを残して新天地に転出されます。「可愛い子には旅をさせろ」と言われていることと思います。皆さん、お二人を笑顔で送り出しましょう。

